2018 年 10 月 10 日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
マーケティング部　部長　加藤 晃
TEL（03）5927 1434（直通）

高速フィールドバス EtherCAT インタフェース搭載 業界最小のモーションコントローラ「SANMOTION C」を開発

山洋電気株式会社（社長 山本茂生，資本金 99 億円）は，高速フィールドバス EtherCAT インタフェースを搭載した業界最小のモーションコントローラ「SANMOTION C」を開発しました。

ロボット制御できる高機能タイプと，PTP（Point-to-Point）位置決めに特化した汎用タイプから選択できます。ロボット，搬送装置，半導体製造装置などのモーション制御に最適です。

【特長】

1. **業界最小コンパクト**※1
   高さ 120mm × 幅 55mm × 奥行 110mm。非常にコンパクトなモーションコントローラです。
   小型化により省スペース化を実現し，システムコストの低減に貢献します。

2. **柔軟なシステム構築**
   ロボットや電子カムを制御できる A タイプと，PTP 動作に特化した B タイプをラインアップ。
   入出力信号の制御と同時に，複雑な多軸モーション制御や，ロボット制御がおこなえます。
   お客さまの用途に合わせて，柔軟にシステムを構築できます。

3. **IoT**※2 **機能搭載**
   各種周辺機器と接続するため，Ethernet，RS-485，USBなどのインタフェースを標準装備。
   EthernetではModbus TCPが使用できます。また，上位通信用のOPC-UA※3にも準拠しており，さまざまな機器とシームレスに接続できます。
   また，PCの汎用ブラウザにて，動作状態のモニタリングやプログラム変数の読み書きができるWebサーバ機能を搭載。IoT技術を活用したシステムが簡単に構築できます。

※1 シーケンス，モーション，ロボット制御が 1 台でできるデジタル入出力内蔵モーションコントローラとの比較。
2018 年 10 月 10 日現在，当社調べ。

※2 Internet of things： あらゆるモノをネットワークにつなげ，情報交換することにより相互に制御する仕組み。

※3 Object Linking and Embedding for Process Control – Unified Architecture：データを相互運用するための標準規格。

【仕様】

型番	SMC100-A	SMC100-B
インタフェース	EtherCAT（100 Mbps）マスタ機能	
	Ethernet（10 / 100 / 1000 Mbps） プロトコル(Modbus TCP, OPC-UA)	
	RS-485（9600 kbps～115200 kbps）	
	USB 2.0（メモリストレージ用）	
デジタル入出力	デジタル入力 16 点 DC24 V プラスコモン / マイナスコモン入力 デジタル出力 8 点 DC24 V, 0.5 A シンク出力	
入力電源	DC24 V（DC19.2 V ～ DC30 V), 0.8 A	
消費電力	19.2 W	
冷却方式	自然空冷	
外形寸法	高さ 120 mm×幅 55 mm×奥行 110 mm	
質量	300 g	
最大制御軸数	8	
制御機能	シーケンス制御 モーション制御 （電子カム・ギア, 直線補間, 円弧補間） ロボット制御 （直交, スカラ, パラレルリンク機構の制御）	シーケンス制御 モーション制御 （PTP 制御）
制御言語	国際標準規格(IEC 61131-3)に準拠したプログラミング言語 G-Code（SMC100-A の場合）	

【用途】

ロボット, 搬送装置, 半導体製造装置など

【受注開始日】

2018 年 10 月 24 日

【販売価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて, 2018 年 10 月 10 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
営業本部 副本部長 成瀬 素一郎
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL:(03) 5927 1434 FAX:(03) 5952 1603